

ENEOS国際学会発表支援事業報告書

2023年6月30日

工学部長・工学研究科長 殿

工学部・工学研究科修士課程 (どちらか〇で囲む)

所属学科・専攻・回生 マイコン工学科 (専攻) 2 回生

学生番号

氏名 太田一成

 又はサイン

私は、国際学会発表 (ポスター発表含) を、下記のとおり行ないましたのでご報告いたします。

記

1. 参加期間

2023年6月12日から2023年6月15日

2. 会場 (開催国・場所・機関等)

デンマーク コペンハーゲン テクニク工科大学

euspen 23rd International Conference & Exhibition

3. 発表成果 (概要)

"Modeling of machine structure based on multiple reduced-order flexible bodies for successive update of boundary parameters" という題目でポスター発表を行った。

工作機械の接触面の境界条件を自動推定する手法を提案した。低次元の弾性体モデルを剛性・減衰行列で接続したシミュレーションと粒子フィルタを組み合わせることで逐次的に境界条件を推定^{した}。その結果、マルチ剛体モデルよりも正確にモデルを再現することができた。ポスター発表では、予想していた以上に説明を聞きに来てくれたのが印象的だった。自分が深く考え抜いてきた部分や今後の方針を改めて考えるための良い機会となった。